

第50回精神科薬物療法研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2024年11月7日（木） 18：45～20：30
オンライン研修会
製品情報： 「ロナセンテープについて」
住友ファーマ株式会社 山本 拓海 先生
講演： 「統合失調症治療における抗精神病薬剤型に関する考察」
山梨大学医学部精神神経医学講座 教授 鈴木 健文 先生

総合評点
3.4
(4件尺度)

申込者数	参加者実数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり（枚）
36	29	29	100%	9

県別区分	埼玉	東京	神奈川	大阪	大分
	22	4	1	1	1

1. 性別と年代

男	女	無回答
16	13	0

20代	30代	40代	50代	60歳以上	無回答
3	6	8	4	5	3

2. 本研修会の開催をどこで知ったか

施設へのメール案内	HP	個人へのメール配信	その他
0	11	15	3

0

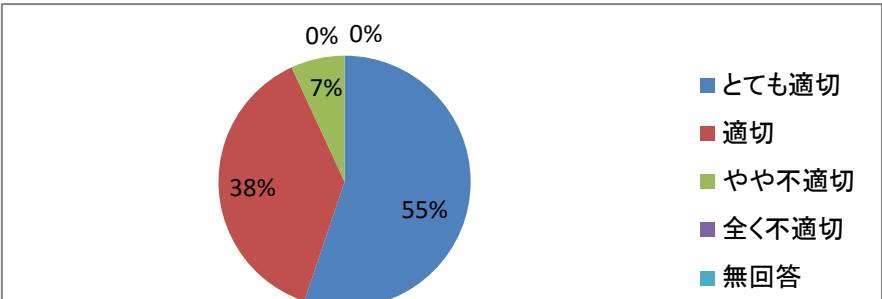
3. メール配信サービスを利用しているか

利用している	メール配信を知っているが利用していない	メール配信サービス自体知らない
23	3	3

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

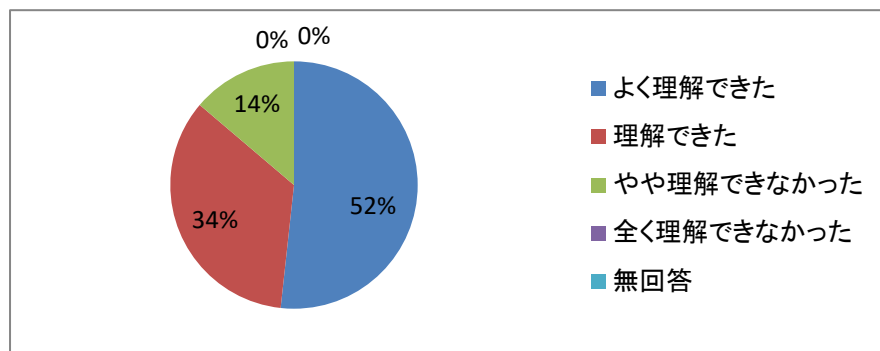
4. 講演テーマについて

とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
16	11	2	0	0	3.5



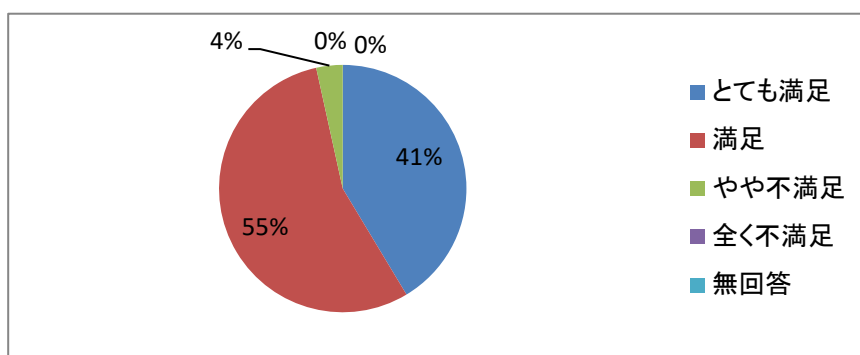
5. 講演内容について

よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
15	10	4	0	0	3.4



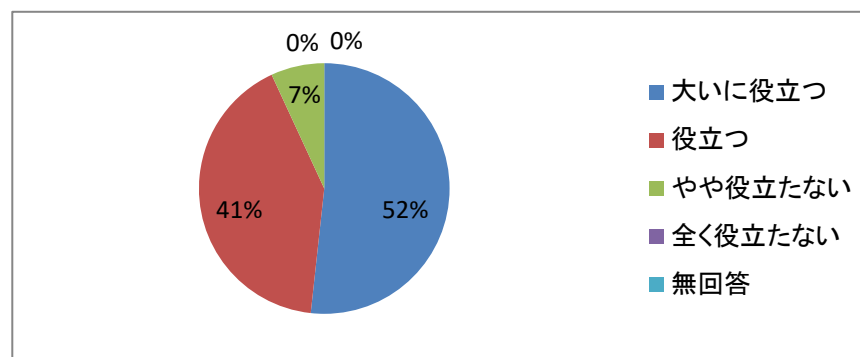
6. 本研修会の印象について

とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
12	16	1	0	0	3.4



7. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
15	12	2	0	0	3.4



意見の記載 (9枚)

8. 今後取り上げてほしいテーマや担当の研修部会への意見

糖尿病領域	1
小児薬物療法領域	1
老年領域の薬物療法	1
緩和医療の具体例	1
薬薬連携	1

リュウマチの治療	1
ポリファーマシー	1
精神疾患の症例報告	1
うつ病への対応	1
高齢者の健康向上	1
生きがいや学習意欲向上の進め方	1
青年層の社会性の向上促進の取り組み	1
抗精神病薬の副作用について、特に錐体外路症状やDIEPSSの評価方法、また抗コリン薬の使用や減薬の仕方など。精神科領域でのポリファーマシーについて対策や改善事例など	1
精神科領域とは精神科病院のような専門的なところだけではなく、一般病院でも幅広く使用されているがもっとも理解しがたい分野であると思う。自分たちの自己満足のみで終わりにするのではなく、埼玉県病院薬剤師会所属の薬剤師にも視野を広げ講演会の企画を立てるべきだと思う	1